

- 問1 けんびきょう顕微鏡で観察するときに、観察するものをのせたスライドガラスをステージに置き、クリップでとめたもののことを何といいますか。
- 問2 1つの花にめしべとおしべが両方そろっている植物には、アサガオのほかにどのような植物がありますか。
- 問3 ヘチマやカボチャ、コスモスなどのように、こん虫に花粉を運んでもらう特 とくちょう徴をもつ花を何と呼びますか。
- 問4 アサガオの花には、1本のめしべのまわりにおしべが何本ありますか。
- 問5 けんびきょう顕微鏡で低い倍率から高い倍率に対物レンズを切り替えるとき、回す部品の名前は何かですか。
- 問6 花粉がつきやすくなるように、手ざわりがべとべととしている、花のつくりはどこですか。
- 問7 花の咲く植物が、種子から芽が出て育ち、花が咲いて受粉し、実の中に新しい種子ができるという一連の過程をくり返すことを何といいますか。
- 問8 おばなという花には、どのような特 とくちょう徴がありますか。
- 問9 動物がおこなう「受精」は、植物のどのような働きと同じように、生命を受けついでいくためのものですか。
- 問10 おしべの先にあり、花粉がつくられる部分の名前は何かですか。
- 問11 接眼レンズの倍率が10倍で、対物レンズの倍率が40倍のとき、けんびきょう顕微鏡の全体の倍率は何倍になりますか。
- 問12 おしべの先にある「やく」という部分では、何がつくられますか。
- 問13 花が咲いたあとに、実ができるために必要なことは何ですか。
- 問14 けんびきょう顕微鏡でピントを合わせるとき、接眼レンズをのぞきながら対物レンズと観察するものを近づけてはいけないのはなぜですか。
- 問15 花のつくりの中で、黄色い花粉がたくさんついていて、手でさわるとさらさらしている部分はどこですか。
- 問16 花粉がおもに風によって運ばれる植物の組み合わせは何ですか。